

ジャワ島地震 教育復興 募金

被災地 子どもの
教育支援
ホワイトボード 届けます。



支援届かず自助努力 ジャワ島中部地震の被災地

【ジョクジャカルタ(インドネシア)1日共同】インドネシア・ジャワ島中部地震の被災地では、発生から6日目の1日も政府や国際社会からの救援物資がほとんど届かない地域が多く、被災住民は親類が各地から運んできた食料や仮設テント用建材を頼りに自助努力を続けている。

インドネシア社会省の5月31日夜の集計によると、地震による死者は6234人に上った。物資配給の遅れは国内メディアも大きく報じ、首都ジャカルタやジャワ島中部の最大都市スマランからジョクジャカルタへ向かうバスや列車は、被災地の親類に届ける食料や衣類を抱えた人々で超満員の状態だ。

(共同通信) - 6月1日8時1分更新

青空教室にホワイトボード一式 ¥30,000 を届けます。

責任団体：インドネシア国内

インドネシア社会省 登録NGO バリ州登録No.2, 西ジャワ州登録No. 3

LSM SEMALAK ANAK BANGASA

Jl. Dewi Sartika No.10XC, Tuban, Bali, 80362, INDONESIA.

<http://www.baliwind.com/iepf/>



主催：インドネシア教育振興会 窪木 E-mail sb930jp@yahoo.co.jp

共催：富山大学学生ボランティア i.n.g 代表 人間発達科学部 4年太田 divinemaster23@yahoo.co.jp